



新年、ご挨拶

館長 荒屋健治



新年、明けましておめでとうございます。

今年は、巳年です。巳（へび）が冬眠から目覚め地上に這い出すことから、これまでの地道な努力が報われ、芽が出る年と言われています。

昨年は、コロナ禍による様々な制限が解除され、展示面やイベントの他、「森の宝石箱」など期間限定の活動プログラムにより来館者に楽しく学び、体験し、自ら自然に親しんでもらえるよう努めました。

一方、開園から44年目を迎え、鳥獣保護センターの雨漏りなど施設面の改修の他、多様な生物をはぐくむ健全な森林としての14畝に及ぶ展示林の整備、環境遷移により陸地化が進んだハッチョウトンボのビオトープ、近年増えたイノシシによる水辺の生態園の掘り起こし被害に対する対応などが課題となってきました。

来園者が、安全に気持ちよく利用してもらうためにも、県とも協力して、屋内外園の整備、保守、点検に努めるとともに、来園者へ提供する活動プログラムの見直しなどをとおして、更なる飛躍の年となるよう職員一同、知恵を絞って取り組んでまいります。

これまで以上に、ご尽力とご声援をお願いします。



アサギマダラ調査結果 (2024/12/25 現在)

県外で再捕獲された数		12/20現在	
マーキング実績		再捕獲された実績	
場 所	頭数	頭数	主な再捕獲場所(府県名)
朝日町 (蛭谷、大平烏帽子山林道 他)	994	26	長野、三重、兵庫、和歌山、山口、 鹿児島
朝日町 (境海岸他)	11	0	
富山市(大長谷、有峰東谷)	2	1	京都
黒部(僧ヶ岳林道)	128	6	兵庫、石川、和歌山、鹿児島、山口
その他(ランド、砺波、糸魚川)	22	0	
合 計	1,157	33	-

今年の調査活動も終わり、マーキング数も再捕獲数も例年並みとなりました。調査頂いた皆さんありがとうございました。

左表に調査結果をまとめました。来年度の参考にしてください。

県内で再捕獲した数		
再捕獲場所	頭数	マーキングされた場所
朝日町(蛭谷)	12	長野県、群馬県
富山市(大長谷)	2	群馬県
合 計	14	-



奄美大島で再々捕獲

《お詫びと訂正》

第75号1ページ目の挿入写真の説明で「初代館長の湯浅純孝氏」とありましたが、「2代目館長」の間違いでした。訂正してお詫びいたします。申し訳ありませんでした。



ホウホウクイズ；最近、ねいの里の水辺の生態園で、宝さがしをするように地面を掘り起こす輩がおるんじゃ。いったい、何者なんじゃろう。わかるかな？

春の七草 採取の苦勞



春の七草パック

これまで長い間、春の七草頒布を続けてきましたが、今後の提供が難しくなってきました。

ねいの里では、自然のものを採取しており自生する七草の確保が大変難しい状況です。特に、ナズナ・オギョウ(ハハコグサ)・ホトケノザ(コオニタビラコ)の自生地が少なく、自生数も少なくなっています。

また、年末に採取するのですが、この時期は雪や雨で手元足元が非常に悪く、特に積雪があるときは雪をかき分けて探すことから始まるため、時間と労力のかかる作業となります。採取

したものは、一株ずつ冷たい水道水で洗浄し小分けするなど細かな作業も多く、職員だけでは手が足りない状況でもあります。



採取



洗浄



パック詰め

ねいの里では、この企画は大変でも継続する方針です。そのため、新たな自生地を探しているのですが、容易に見つかるわけもなく苦慮しているところです。もし、自生地をご存じの方は、ねいの里までご一報ください。

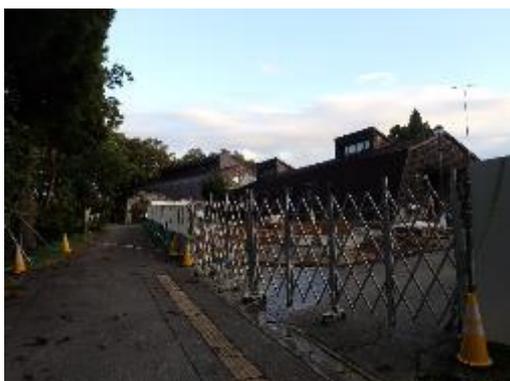
人工栽培にも挑戦しているところですが、安定的な栽培には程遠く、頒布数を減らして対応していることをご理解ください。

さて、春の七草とは、「セリ、ナズナ(ペンペン草)、オギョウ(ハハコグサ)、ハコベラ(ハコベ)、ホトケノザ(コオニタビラコ)、スズナ(カブ)、スズシロ(ダイコン)」のことで、正月に食べた御馳走で弱った胃腸に優しくビタミンやミネラルを補給するとされる野草です。

ねいの里浄化槽 取替工事

展示館横の浄化槽が、長期使用に耐えられなくなり穴が開きました。44年ぶりに浄化槽の更新となり、新しいものを設置してから古いものを撤去する工事が始まりました。

エントランスまでの通路が工事フェンスで狭くなり、来館にやや支障が出ています。工事は、雪解け以降まで延長されそうで、暫くはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



通路の様子



新浄化槽(手前)

● (10/6) キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ



今回は参加申し込み受付開始日の午前中に定員枠オーバーとなる盛況でした。当日は天気も良く参加した皆さんは楽しそうにキノコ狩りをしていました。当日皆さんが採取したきのこは約50種、実物展示したきのこは30種もありました。

キノコ鍋に入れたきのこは次の通りです。

天然きのこ：ヌメリコウジタケ、ホオベニシロアシイグチ、ナラタケモドキ
市販きのこ：ナメコ、マイタケ、ブナシメジ

(写真のきのこは上からヌメリコウジタケ、シロオニタケ、タマゴタケ)

● (10/12) 大人のための虫捕り教室

大人向けのイベントを実施する、「大人シリーズ」の第一弾として開催！

今回は昆虫採集をしてみたいけど、探し方が分からない人向けのイベント！

秋の虫は捕まえやすいものが多く皆さんかなりの数をゲットできてました！

次回はお子さんやお友達とレッツ実践！



● (10/14, 16, 23) 森の宝石箱



箱を使って、自分だけの宝石箱をつくりました。

ねいの里フィールドで、探した「秋」や見つけた「ワクワク」、「どきどき」の詰め合わせです。

身近な箱で感じるねいの里の秋を、自分の「気づき」で形にしてみました。!!

今回は82名の参加がありました。

皆さんの楽しそうな顔が印象的でした。

● (11/17) 森の材料でキノコを作ろう

園内の整備で出た小枝でクラフトナイフを使いキノコのオブジェを作りました。小学生の親子体験でしたが、子供だけでなく大人も夢中になって木を削り、できたキノコに自由に色付けして個性豊かなキノコに仕上がりました。初めて使うナイフの正しい使い方、削っている木の特徴など、自分で触って使って確認する。危ない事を遠ざけるのではなく、きちんと正しく使うことを学んでもらえ、より自然と触れ合え、楽しむことを知ってもらえたイベントになったと思います。



● (12/6, 7) ミツロウシートでキャンドル作り



今年は2日間午前午後の計4回開催で去年より沢山の人がキャンドルを作ってもらいました。併せて、養蜂やミツバチ、その他の蜂の事、自然と蜂と人間の関りについての話もありました。

ミツロウキャンドルを作ることで、自分達の生活の中に小さくても蜂との接点ができ、もっと自然に興味を持ってもらえるきっかけになったら嬉しいですね。

● (12/15) **ちびっ子自然体験**

この企画では初の12月実施でした。生き物が見られない時期に、参加者はいるか、どうやって生き物を探るか、運営側も不安な中、実施したところ抽選になるほどの申込みがありました。

当日は生憎の雨で外活動ができず、館内でのお話と予め捕獲していた生き物の説明やクイズで楽しむことになりました。子供たちは、冬の虫たちに触れながら冬でも必死に生きている生態に思いを寄せていました。



● (11/2) **雑木林探検**

雨天のため、中止

● (~1/6) **ねいの里写真コンテスト 人気投票**

11/1より実施中の写真コンテストの来館者による人気投票が1/6で終了です。

1/11からは、入賞作品の展示に代わります。投票した作品の結果は？

是非、来館して来年の第3回に応募する参考にしてください。

ねいの里 これからの行事案内

- 1月5日(日)6日(月) **春の七草頒布と正月遊び** (共催; 自然塾の会)
時間: 各日9:00~16:00 場所: ねいの里 対象者: 一般(要予約)
頒布数: 50パック 値段: 300円/パック/人 (自然塾会員; 100円/パック)
春の七草を頒布します。昔懐かしい正月遊びも楽しめます。
 - 1月26日(日) **冬の里山散歩** (共催; 自然塾の会)
時間: 13:00~15:00 場所: ねいの里
対象者: 小学生以上 定員: 30名(別に自然塾の会: 15名) 参加費: 無料
葉の落ちた冬の森を散策し、春の兆しを探します。雪があればカンジキを楽しめます。
 - 2月8日(土) **動物の体を調べ、ジビエ料理を楽しむ** (共催; 自然塾の会、自然塾卒あり)
時間: 9:00~12:30 場所: ねいの里
対象者: 一般(親子も可) 定員: 50名 参加費: 200円(ジビエの試食)
イノシシやシカの体の構造を調べ、鳥の手羽先標本作りや樹液シロップの採取のほか、ジビエ料理の試食も楽しめます。
 - 3月20日(木, 祝) **ねいの里の春見つけ** (自然塾の会 単独企画)
場所: ねいの里 定員: なし 参加費: 無料
対象者: 自然塾の会会員
ねいの里周辺を散策し、植物や生き物の春を探します。終了後、自然塾の会令和6年度総会を行います。
- ***** <行事への参加希望の方は、ねいの里HPからお申し込み下さい> *******
募集開始は、行事实施日の1ヵ月前からです。

■ 特別展示

12/18~01/17 春の七草実物展

01/11~03/31 ねいの里写真コンテスト入賞作品展

12/21~01/27 ナチュラリスト協会写真展



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 荒屋 健治

〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1

Tel; 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp

ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>



ハウホウクイズの解答: イノシシじゃ。水辺一帯が畑のようになって、困っとるんじゃ。